

春夏秋冬



武蔵野会ニュース No.195 令和7年 1月15日

発行 社会福祉法人武蔵野会

本部 東京都八王子市旭町12-4.201 TEL042(631)6341

<https://musashinokai.jp/>

新年のごあいさつ



フラワーアレンジメント教室 正月花と 八王子市心身障害者福祉センター

トリーク「日本被団協」のノーベル平和賞受賞を機に

アメリカの原爆投下により、広島と長崎で推定12万人の命が失われてから80年が過ぎようとしています。この間、さらに10数万人が火傷や放射線障害で亡くなっている事実、現在の核兵器が、広島と長崎に投下された原爆とは比較できないほどの結果をもたらす事実を考えると、今後の核兵器使用は、人間の命・生活・文化を一瞬で破壊することになり、人類の破滅に繋がることは明白です。

世界の危うさの中、原爆の生存者として核兵器が二度と使われてはならないことを訴え、核兵器のない世界の実現のため、1956年の結成以来、組織としての紆余曲折を経ながらたゆまぬ努力を継続してきた日本原水爆被害者団体協議会（略称「日本被団協」）が、2024年のノーベル平和賞を受賞しました。

長年にわたる活動は、世界中で核兵器に対する幅広い反対運動を生み、定着させることに貢献してきました。2017年の国連総会で核兵器を「非人道的な兵器」とし、その開発・保有・使用・威嚇などを例外なく禁止した「核兵器禁止条約」が採択されました。現在署名しているのは94カ国・地域で、批准しているのは73カ国・地域。アメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国、インド、パキスタン、北朝鮮、イスラエルの9つの核保有国と関係国は、この条約に署名していません。唯一の被爆国である日本も署名はしていません。日本は1963年に国連で採択された「核拡散防止条約」を1976年に批准しました。アメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国の5カ国に核兵器の保有が認められ、それ以外の国は保有できない不平等条約ですが、日本はアメリカの核の傘に守られることで国家の安全を保っているため「核兵器禁止条約」には署名しないという見解のようです。

進行中の戦争で核兵器を使用するという大国の脅迫が公然と行われている現在、「日本被団協」がノーベル平和賞を受賞したことが、大きな意味を持つことは世界の一致する想いだと思えます。

広島、長崎の原爆の生存者の声を聞き、「日本被団協」の活動に加わっている若者がいます。唯一の被爆国民として、受賞を機に「日本被団協」の活動の足跡を知り、世界の危うい現状を理解することで、福祉実践の基本である平和に向けての行動に繋げていきたいと思えます。

社会福祉法人武蔵野会理事長 高橋 信夫

新年の挨拶

理事長 高橋 信夫



明けましておめでとうございます。旧年中は法人運営にご協力いただきありがとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

新年早々、5年ぶりに、自宅から歩いて20分ほどの臨濟寺に行ってきました。今川家の菩提寺で、人質として少年徳川家康(竹千代)が学んだ場所として有名です。臨濟寺は修行僧の専門道場でもあり、各地から集まった僧が経を唱える場に、正月の三が日だけ立ち会うことができます。40分程度の時間ですが、言い得ぬ感動と新たな年に向かう気持ちを素直に感じる事が出来ました。向かい風にさらされる福祉の現状ですが、真摯に立ち向かいたいと思います。



宮原 康輔
(練馬福祉園 施設長)



佐藤 宏
(八王子市心身障害者 福祉センター所長)

新年明けましておめでとうございます。社会情勢の変化により社会福祉法人にとっては多難の時ではありますが、武蔵野会は職員一体となって福祉課題に取り組んでまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



富山 孝行
(西水元あやめ園 施設長)



岡部 智彦
(駒沢生活実習所 施設長)



松田 京子
(元東京都社会福祉 協議会福祉部長)

【監事】

後援会長・評議員

市原 秀一



新年あけましておめでとうございます。会員と協力

者の皆様には清々しい新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。日頃、心温まるご支援を賜り深く感謝申し上げます。能登地震から一年、復興もままならず被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。不確実さが増す時代に福祉の世界を取り巻く厳しい環境の中ですが今後とも一層力ある強い後援会となるよう努力していきたいと考えます。昨年十二月法人武蔵野会へ第一回の寄付金を届けました。これも偏に会員の皆様の熱意あるご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。これらの支援が武蔵野会職員の採用・育成活動に寄与されています。何卒、本年もご協力賜るようお願い申し上げます。本年もまた多事多難の年明けですがご健勝に過ごされることをお祈り申し上げます。



谷口 健吉
(税理士)



横田 千代子
(全国婦人保護施設等 連絡協議会会長・ 婦人保護施設 いずみ寮施設長)



井上 明子
(弁護士)



久保 健一郎
(東京慈恵会医科 大学教授)



小林 隆猛
(東京都民生児童 委員連合会副会長)



西野 榮男
(元八王子市 社会福祉協議会 常務理事)

【評議員】

法人役員挨拶 (順不同)

【理事】



青木 秀雄
(明星大学名誉 教授)



今坂 康志
(医師)



上野 純宏
(前理事長)



関哉 直人
(弁護士)



山田 貴美
(法人本部長)

明けましておめでとうございます。武蔵野会をご利用される方々の幸せの実現のため、一緒に力を尽くしていければと思います。よろしくお願ひ申し上げます。



原田 正樹
(日本福祉大学 学長)



川松 亮
(明星大学教授)



國本 康浩
(一般社団法人 フードバンク八王子 代表理事)



須永 正
(元社会福祉法人 武蔵野会施設長)



鳥田 浩平
(社会福祉法人 東京都社会福祉 協議会副会長)

小澤 敦子
(元八王子子ども家庭部長)



むさしの 武蔵野

能登半島地震 から1年

2024年元旦16時10分に石川県能登半島の地下16kmで発生したマグニチュード7.6、最大震度7の能登半島地震から1年が過ぎました。復興が少しずつ進む中で、9月21日から22日におきた能登豪雨は復興に大きな影響を与えました。12月時点で能登半島地震では死者457名(災害関連死229名)、住家被害9万3285棟でしたが、能登豪雨では死者15名、住家被害2292棟が出るなど、2度の災害で甚大な被害を受けた方が数多くいます。

震災直後の1次避難所への避難者数は1月2日に最大で4万688人に達し、その後ホテルや旅館、仮設住宅などへ2次避難が進みましたが、未だ避難所生活を送られている方が多数います。

様々な形でボランティアなどの支援が必要ですが、能登半島地震では道路の寸断やインフラの復旧が進まない中で、特に初期段階では受け入れ体制が整わず、個人ボランティアの受け入れは難しい部分がありました。

武蔵野会からはDWAAT(災害派遣福祉チーム)スタッフとして職員が1名参加しています。また法人では募金も行うなどの活動も行っています。

被災地まで距離があるため、直接現地を訪れての支援はなかなか難しい部分があります。私も東日本大震災の時には、法人主導のボランティアで年に数回、現地ではボランティアを行っていましたが、今回は現地に行くことが出来ていません。ただ、現地に行くことだけが支援ではなく、寄付や能登の品を購入する、ふるさと納税など出来ることはたくさんあります。少しでも良いので長く協力し、少しでも復興の手助けが出来ればと思います。

阪神淡路大震災、中越地震、東日本大震災、熊本地震、そして今回の能登半島地震と、30年の間に何度も大災害が起っています。その度に様々な対策がなされ、個人でも防災に関する備えや意識が高まってきましたが、「喉元過ぎれば熱さを忘れる」ではありませんが、時間の経過とともに起こったことが風化し、忘れることが無いようにしていきたいです。

希望の里

施設長 中神 昌



北町福祉作業所
施設長 木村 文孝



世田谷区立世田谷福祉作業所
施設長 野田 久美子



東堀切くすのき園
施設長 伊藤 久美子



千代田区立障害者福祉センター
えみふる 施設長 的場 康芳



法人本部職員

明けましておめでとろございます
本年もよろしくお願ひ致します
社会福祉法人武蔵野会職員一同



練馬福祉園
施設長 宮原 康輔



八王子生活実習所・リンクス柗田
施設長 林 清乃



世田谷区立烏山福祉作業所
施設長 野々村 武志



きね川福祉作業所
施設長 本田 直記



八王子福祉作業所
施設長 福田 信行



さくら学園
施設長 小林 俊夫



大島恵の園
施設長 金子 陽介



すぎな愛育園
施設長 山内 ゆきみ



世田谷区立九品仏生活実習所
施設長 三浦 誠一



西水元あやめ園
施設長 富山 孝行



武蔵野児童学園
施設長 矢口 俊夫



リアン文京
施設長 渡部 睦



練馬区立光が丘障害者地域生活支援
センターすてっぷ
施設長 石野 哲朗



ジョブ・サポート・プラザちよだ
施設長 山内 哲也



希望の里
施設長 中神 昌



練馬区立大泉町福祉園
施設長 酒井 康弘



八王子市心身障害者福祉センター
所長 佐藤 宏



リアン文京
統括施設長 野村 美奈



練馬区立光が丘福祉園
施設長 金澤 正義



第2大島恵の園
施設長 松岡 利明



世田谷区立駒沢生活実習所
施設長 岡部 智彦



白鳥福祉館
施設長 横尾 泰朗



小平福祉園
施設長 多々良 康子

ふくしデザインゼミ 公開プレゼンテーション

広報委員会

昨年12月14日(土)、台東区立竜泉福祉センター「いきいきテラス」において、今年度3年目となる「ふくしデザインゼミ公開プレゼンテーション」が開催されました。今回は、諫早ゼミ(長崎)、いわきゼミ(福島)、世田谷ゼミのゼミ生が「ふくしをひろくデザイン」について各地でフィールドワークとディスカッションを重ねデザインプランを作りました。

世田谷ゼミのフィールドは、世田谷福祉作業所に昨年オープンしたカフェ「しあわせ(せ)」の「あわせ」。利用者の皆さんが店内や地域で輝くデザインを発表してくれました。具体的には、「仕事が楽しくなるようなバッジを仕事の内容や達成度合いでつけていく」ものや、「利用者のアート作品をエプロンにあしらう」というものでした。今すぐに実現可能なプランに会場からは温かい拍手が送られました。

翌日行われた振り返り会では、

交流室ギャラリー開放 生活支援センターすてっぷ

すてっぷ交流室の壁面を開放している「利用者作品ギャラリー」を背景に、作品を展示された利用者さんを代表して撮影させていたいただきました。

生活支援センターすてっぷは、区の施設や貸出施設が入る大型複合施設の光が丘区民センター内に設置されています。障害者相談支援事業全般と地域活動支援センター事業を中心に、障害者が地域で自分の望む生活を実現できるように、包括的に支援する事業所です。設置面積117㎡、事務室と交流室だけの小さな施設です。地域の障害者に開放されている交流室は、障害者が地域生活をつくり、広げていくための拠点として、多くの方に利用されています。交流室は「自宅リビングの延長で地域とつながる場所」がコンセプトです。自分の場所として、室内装飾に関わっていただきたく、壁面は皆さんのギャラリーになっています。展示の審査はありません。地域に開かれた場所に不適切でない限り、種類や優劣を問わず飾っていただいています。日常生活で私たちは、様々な事情により思いをうまく伝えることができないからと、意思疎通を諦めてしまうことがあります。障害のある人は、障害がない人以上に、あきらめる傾

参加したゼミ生が昭和女子大学3年生でご近所でもあることから「これからもつながり続けたい」と、嬉しい言葉も頂きました。カフェ「しあわせ(せ)」の「あわせ」をこれからもたくさん応援してくださいね。



ゼミ生全員が集まった振り返り会

ビック幡 in 東大寺

リアン文京
地域活動支援センター

リアン文京地域活動支援センター・マイボジションでは、障害のある方々の余暇活動として、2022年からArt timeという取り組みを行っています。火曜日と木曜日の夕方2時間、参加者は好きな画材を使い、自由に絵を描いています。一昨年から、公募展への応募も始め、腕試しのつもりで挑戦したところ、いくつかの公募展で入選を果たしました。その中でも特に注目すべきは、「ビック幡」東大寺」です。このプロ



大仏殿前に掲揚された幡(旗)

ジェクトは、全国から集まった障害のある方々の作品を幡に仕立て、東大寺大仏殿前に掲揚するものです。一昨年は1名が入選し、現地で幡が揺れる姿を目にした職員の感動は計り知れないものでした。その報告を受け、みんなで喜びを分かち合いました。この経験が刺激となり、昨年は7名が入選。そのうち4名はご家族とともに奈良を訪れるという素晴らしい出来事もありました。また、昨年から全応募作品を展示する原画展も開催され、展示スペースの美しさに感動しました。

Art timeを通じた挑戦は、参加者のやる気や努力を引き出し、新たな広がりを生み出しています。これからもこの活動を通じて、皆さんの才能が輝く場を提供していきます。



西水元あやめ園

晩秋の小春日和の穏やかな日、利用者の方々と千葉県柏市にある「あけほの山農業公園」に足を伸ばしました。こちらでは、春はチューリップ、夏はヒマワリ、そしてこの時期はコスモスが一面に広がります。この景色に利用者の方々の笑顔と笑い声が二面に広がり、穏やかな心地良さに包まれました。

小平福祉園

昨年11月、児童発達支援すけっちは、小平福祉園で毎週活動している不登校の中学生から畑に招待され、お芋掘りをしました。「ここに「あるよ」と優しく教えてもらいスコップで掘ったり、蔓を力いっぱい引く張ったり、尻もちをつきながら楽しく収穫しました。

八王子市心身障害者福祉センター

すぎな愛育園と合同避難訓練を実施しました。総勢100名を超える利用者の皆様に、所定の場所まで安全に誘導できるか緊張しましたが、想定よりも早く避難ができた大変有意義な訓練となりました。

北町福祉作業所

現在製作中の北町クレドカード(みなさんへの約束カード)に利用者さんが描いた絵をレイアウトしたく、年忘れ会の場を借りてご協力いただきました。普段は利用者さんの絵を見る機会があまりないので、個性あふれる絵に感動しています。

世田谷福祉作業所

焼き菓子ギフトセット500個の注文を受けました。これまでにない驚愕の個数に、材料の調達、梱包資材の準備などにてんやわんやですが、みんなで力を合わせて「やるぞー」の闘志もわいています。光が丘すてっぷ

すてっぷでは、地域の方や障害者支援とは直接関わりがない業界の方と共に活動としてワークショップを行っています。10月27日(日)は障害者劇団である「劇団SEW(スー)」とのコラボ公演「演舞フェスタ」を開催しました。

千代田区立障害者福祉センターえみふる

えみふるが開設されてから16年目を迎えることができました。利用者、職員の顔ぶれも変わり、時の流れを感じます。人は変わっても想いは変わらず受け継がれ、これからも笑みがあふれる「えみふる」であり続けます。



作品を通じて「伝えたい」思い

練馬福祉園 建て替え工事

練馬福祉園

建替え工事は、様々な問題を解決しつつ着々と進んでいます。令和6年4月から地中に杭を打

つための調査と準備が行われました。杭打ち作業では、仮設建物の管理棟が毎日揺れたため(利用者の生活に支障はありませんでした)、その度に驚いていましたが、すぐに慣れて誰も驚かなくなりました。おそらくこの時期、本当の地震がきても、誰一人気付かなかったでしょう。

完成が待ち遠しい新生練馬福祉園



お知らせコーナー

- 1月**
 10日(金) 20歳を祝う会・新年会 (世田谷福祉作業所)
 10日(金) 成人を祝う会 (九品仏生活実習所)
 10日(金) 成人を祝う会・新年会 (烏山福祉作業所)
 11日(土) 還暦・20歳を祝う会(リンクス・八王子生活実習所)
 15日(水) 冬季団体帰省 (大島恵の園・第2大島恵の園)
 17日(金) 20歳を祝う会 (きね川福祉作業所)
 17日(金) 20歳を祝う会 (光が丘福祉園)
 20日(月) 20歳を祝う会 (駒沢生活実習所)
 24日(金) 法人総合防災訓練
- 2月**
 16日(日) 第37回心をつなげる福祉マラソン大会
 (東社協知的発達障害部会主催) (法人各施設)
 28日(金) 実践事例報告会 (世田谷地区)
- 3月**
 21日(金) 新任職員辞令交付 (法人本部)

職員・スタッフ募集

法人本部

武蔵野会は「自分を愛するよう
 に、あなたの隣人を愛せよ」を理
 念に掲げ、利用者の方やご家族の
 生活を支えています。多くの方を
 サポートするためには、今働いて
 いる職員はもろろんのこと、新卒、
 第二新卒、既卒(中途)の方など、
 さまざまな視点や経験を持つ職員
 の存在が大切となります。そのよ
 うな思いのなか、今までの採用活
 動を見直し、より武蔵野会らしい
 採用とはどのようなものか考える
 機会がありました。そこで理念に
 立ち戻ることにより、私たちは
 「仲間さがし」というコンセプト
 にたどり着きました。



新卒採
 用ではイ
 ンター
 シップ、
 説明会、
 選考など
 様々な場
 面で「仲
 間さが
 し」の思
 いが反映
 されてい
 ます。学
 生のみな
 さんは新
 しい環境や出会いに期待もありつ
 つ、就職活動にはさまざまな不安
 があります。私たち仲間さがし担
 当は、学生の不安や疑問に寄り添
 いながら対話を重ねることで、安
 心や信頼を感じてもらおうと同時
 あるがままの姿を教えるもらいた
 いと思っています。また、共に
 様々な職員と出合い施設に訪問す
 ることで、武蔵野会で自分らしく
 働くイメージを持ってもらいます。
 仲間さがし担当が伴走しながらお
 互いのことを知っていくことが、
 安心して仲間になることにつなが
 ると信じています。

その思いは、中途採用に關して
 も同じです。転職を考える方には、
 ご自身の経験を活かせるのか、今
 の生活とマッチした働き方ができ
 るのかなど多岐にわたる不安があ
 ると思います。寄り添いながら対
 話を重ね気楽に話せる関係をつく
 り、私たち採用担当は武蔵野会で
 働くときの窓口になることが多い
 からこそ、求職者の方にとって安
 心できる存在になりたいと思つて



皆さんの応募をお待ちしています

数か月間試作を重ねて美味しく
 仕上がりました。新たにアーモン
 ドスライスを入れ、
 商品名に「ナッ
 ツ」を入れたので、
 アレルギーをお持ち
 ちの方も分かりや
 すい表記になって
 います。

とっておきの♪地産ジャム

烏山福祉作業所

☎03・3326・8001

ご近所の庭先で収穫されずに無
 駄になっている果実に着目したこ



メープルナッツマフィン
 が完成

ショーケース
 自主生産品紹介
 旬の商品

秋の味覚イベント
新商品メープルナッツマフィン

北町福祉作業所

☎03・3559・0361

います。
 武蔵野会では、利用者やご家族
 の生活を支える仲間を幅広く募集
 しています。お知り合いでも求人
 にご興味ある方がいらつしやいま
 したら、お気軽に武蔵野会仲間さ
 がし(採用)担当へご相談ください。

武蔵野会後援会

社会福祉法人武蔵野会が経営する施設とグ
 ループホームの利用者のために、より良い環境
 や施設の充実・施設の円滑な運営などを、物心
 両面から支える組織として、武蔵野会後援会が
 あります。皆様のご理解とご協力により、会の
 拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援し
 ていますので、ご協力をお願い申し上げます。

〒193-0931
 東京都八王子市台町1-19-3
 電話・FAX 042-626-9772

とから始まり、世田谷区内で採れ
 た果実を中心に
 「地産地消」の
 ジャムを加工・
 販売していま
 す。季節ごとに
 変わるジャムは
 「世田谷みやげ」
 にも登録されて
 います。

オリジナルクッキー
ジヨブサポートプラザちよだ

☎03・3263・1841

昨年は、外部販売のご依頼、焼
 き菓子のご注文を数多く頂き、年
 末まで大忙しの一年でした。近
 頃、地域の企業からオリジナルク
 ッキーを作つてほしいというご依
 頼いただくことが
 あります。地域の
 ニーズが利用者の
 皆さんの活躍につ
 ながればと思つて
 います。



オリジナルクッキー



世田谷みやげの地産ジャム